３．事業報告書

事　業　報　告　書

令和５年度（令和５年４月１日から令和６年３月 31 日まで）

（１）農作物共済関係

（引受）

区分＼項目	支所名	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)±(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
水　稲	東　　部	2,709	160,780	5,716,040	1,064,414,340	1,718,305		
	中　　部	2,040	144,160	5,002,321	949,878,279	1,574,329		
	西　　部	2,414	248,673	8,926,167	1,502,293,447	2,339,360		
	合計	延7,163 実6,805	553,613	19,644,528	3,516,586,066	5,631,994	3,901,133	9,533,127

引受の状況

県内水稲作付面積 10,300ha（対前年比 95.42%、中国四国農政局）のうち、引受面積は 5,536ha（引受率 53.7%・対前年比 289ha 減少）となった。

引受戸数は 6,805 戸（実）で対前年比 493 戸の減少となり、共済金額は 35 億 1,700 万円で対前年比 1 億 9,300 万円の減少となった。

（被害）

区分＼項目	支所名	被害組合員数	共済金	共済金／共済金額
		人	円	%
水 稲	東　　部	73	2,744,821	0.3%
	中　　部	56	3,736,075	0.4%
	西　　部	245	13,849,842	0.9%
	合　計	374	20,330,738	0.6%

被害の状況

（１）移植不能

６月の線状降水帯の影響等により東部支所で 17.2a、西部支所で 28.3a の被害が発生した。

（２）早期稲

６月の線状降水帯の影響により土砂の流入及び倒伏等の被害が発生した。また、８月の台風６号の影響により倒伏発芽の被害が発生した。病害ではイモチ病が県下全域で発生し、四万十市及び宿毛市では冠水により萎縮病が発生した。獣害では猪や鹿による食害や踏み荒らしにより皆無となる圃場もあった。

（３）普通期稲

６月の線状降水帯及び８月の台風６号の影響により土砂の流入による被害が発生した。病害では、イモチ病が県下全域で発生した。獣害は猪や鹿による食害や踏み荒らしにより皆無となる圃場もあった。

（支払）

項目 区分	支所名	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
水 稲	東　　部	R5.12.22	2,723,501						
		R6.2.5	21,320						
		小 計	2,744,821						
	中　　部	R5.12.22	3,736,075						
		R6.2.5	0						
		小 計	3,736,075						
	西　　部	R5.12.22	10,995,635						
		R6.2.5	2,854,207						
		小 計	13,849,842						
	合　計		20,330,738	0	9,533,127	10,797,611	0	0	100

（２）家畜共済関係

（引受）

区分	項目	支所名	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数／事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金	納入保険料	交付金	手持共済掛金
			頭	頭	頭	%	円	円	円	円	円
死亡廃用共済	搾乳牛	東　部	642	500	512	102.4	71,996,350	2,184,127			
		中　部	1,213	1,360	1,378	101.3	277,999,700	8,633,964			
		西　部	767	660	624	94.5	102,982,950	3,106,963			
		計	2,622	2,520	2,514	99.8	452,979,000	13,925,054			
	繁殖用雌牛	東　部	385	310	300	96.8	41,547,100	265,355			
		中　部	766	770	769	99.9	114,929,000	730,290			
		西　部	783	810	747	92.2	141,271,200	1,053,038			
		計	1,934	1,890	1,816	96.1	297,747,300	2,048,683			
	育成乳牛（子牛等）	東　部	361	250	272 11	113.2	39,877,300	502,569			
		中　部	688	810	803 49	105.2	138,031,250	1,763,592			
		西　部	430	340	294 22	92.9	52,773,350	338,421			
		計	1,479	1,400	1,369 82	103.6	230,681,900	2,604,582			
	育成・肥育牛（子牛等）	東　部	1,370	1,110	904 157	95.6	171,258,600	1,775,888			
		中　部	3,101	2,760	2,285 392	97.0	590,930,350	4,930,319			
		西　部	3,360	3,890	3,498 320	98.1	819,429,550	6,519,017			
		計	7,831	7,760	6,687 869	97.4	1,581,618,500	13,225,224			
	育成・肥育馬		0	0	0	0.0	0	0			
		計	0	0	0	0.0	0	0			
	種豚	東　部		0	0	0.0					
		中　部		0	0	0.0					
		西　部	3,836	2,850	3,020	106.0	235,911,200	47,211			
		計	3,836	2,850	3,020	106.0	235,911,200	47,211			
	肉豚	東　部		0	0	0.0					
		中　部		0	0	0.0					
		西　部	21,929	21,500	21,069	98.0	202,262,400	25,084,558			
		計	21,929	21,500	21,069	98.0	202,262,400	25,084,558			
	種雄牛	中　部	0	0	1	0.0	464,800	13,021			
		計	0	0	1	0.0	464,800	13,021			
	計		39,631	37,920	36,476 951	98.7	3,001,665,100	56,948,333			
疾病傷害共済	乳用牛	東　部	739	680	578 21	88.1	22,089,886	4,778,697			
		中　部	1,391	1,350	1,318 40	100.6	69,845,480	9,833,308			
		西　部	867	740	676 24	94.6	30,608,185	5,663,604			
		計	2,997	2,770	2,572 85	95.9	122,543,551	20,275,609			
	肉用牛	東　部	935	850	699 104	94.5	19,611,277	1,682,625			
		中　部	2,300	2,110	1,778 314	99.1	45,330,970	4,595,807			
		西　部	2,543	2,750	2,391 247	95.9	63,911,773	6,973,922			
		計	5,778	5,710	4,868 665	96.9	128,854,020	13,252,354			
	一般馬		0	0	0	0.0	0	0			
		計	0	0	0	0.0	0	0			
	種豚	東　部	0	0	0	0.0	0	0			
		中　部	0	0	0	0.0	0	0			
		西　部	0	0	0	0.0	0	0			
		計	0	0	0	0.0	0	0			
	種雄牛	中　部	0	0	1	0.0	46,535	1,930			
		計	0	0	1	0.0	46,535	1,930			
	計		8,775	8,480	7,441 750	96.6	251,444,106	33,529,893			
過年度共済掛金								540,596			
合計			48,406	46,400	43,917 1,701	98.3	3,253,109,206	91,018,822	0	82,044,061	173,062,883

※引受頭数の上段は成牛、下段は子牛等

引受の状況

（死亡廃用共済）

酪農経営農家は、高齢・担い手不足により 2 戸が廃業し、引受戸数 34 戸（対前年比 97.1%）となり、引受頭数は搾乳牛の区分で 13 頭減少した。また育成乳牛は交雑種の取引価格低下により、後継牛の確保へ移行したことで 30 頭増加した。

肉牛生産農家は、高齢化や飼料高騰による廃業が 14 戸あったため、酪農経営の肉用子牛の加入を含め、引受戸数が 127 戸（対前年比 91.3%）となった。引受頭数は繁殖用雌牛で 95 頭、育成・肥育牛は 249 頭減少した。

豚については、肉豚で 21,069 頭と前年と比べて 450 頭減少した。

（疾病傷害共済）

死亡廃用共済と同様の理由により乳用牛の加入戸数は 34 戸となった。引受頭数は、2,657 頭（対前年比 99.1%）と 23 頭減少となったが、危険段階別共済掛金率設定・適用ガイドラインの見直しにより共済金額は 7,172 万円増加の 1 億 2,254 万円となった。肉用牛の引受戸数は 129 戸（対前年比 89.5%）となった。引受頭数は 5,533 頭（対前年比 95.7%）で、前年に比べ 246 頭減少したが、乳用牛と同様に共済金額は 9,061 万円増加の 1 億 2,885 万円となった。

（事故）

区分＼項目	支所名	死亡廃用共済 死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
		頭	頭	頭	円
搾乳牛	東部	42	10	52	6,456,275
	中部	94	11	105	19,977,567
	西部	41	4	45	5,615,025
	計	177	25	202	32,048,867
繁殖用雌牛	東部	5	0	5	853,800
	中部	7	0	7	878,500
	西部	18	0	18	2,192,200
	計	30	0	30	3,924,500
育成乳牛（子牛等）	東部	2 7	0	9	384,190
	中部	6 78	0	84	3,280,100
	西部	1 2	0	3	145,200
	計	96	0	96	3,809,490
育成・肥育牛（子牛等）	東部	17 20		37	1,672,547
	中部	14 237	3	254	16,281,963
	西部	22 58	6	86	10,331,242
	計	368	9	377	28,285,752
繁殖用雌馬	西部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
育成・肥育馬	西部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
種豚	東部	0	0	0	0
	中部	0	0	0	0
	西部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
肉豚	東部	0	0	0	0
	中部	0	0	0	0
	西部	4,605	0	4,605	39,999,357
	計	4,605	0	4,605	39,999,357
種雄牛	東部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
種雄馬	西部	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
過年度共済金					0
計		5,276	34	5,310	108,067,966

※死亡欄の上段は成牛及び子牛、下段は胎児

区分＼項目	支所名	疾病傷害共済 件数	支払共済金
		件	円
乳用牛	東部	586	9,666,046
	中部	1,087	16,962,342
	西部	623	11,287,684
	計	2,296	37,916,072
肉用牛	東部	431	3,987,890
	中部	1,093	6,989,155
	西部	1,059	11,596,058
	計	2,583	22,573,103
一般馬	西部	0	0
	計	0	0
種豚	東部	0	0
	中部	0	0
	西部	0	0
	計	0	0
種雄牛	東部	0	0
	計	0	0
種雄馬	西部	0	0
	計	0	0
計		4,879	60,489,175

事故の状況

（死廃事故）

搾乳牛及び育成乳牛：事故頭数は昨年度より 5 頭減少（対前年比 98.3%）し、支払共済金は 589 万円減少した。

繁殖用雌牛及び育成・肥育牛：事故頭数は昨年度より 40 頭増加（対前年比 110.8%）したが支払共済金は 427 万円減少した。

肉豚：死亡事故は夏の暑さの影響で昨年度より 566 頭増加の 4,605 頭となったが 1 頭あたりの評価額が低下したため支払共済金は 61 万円減少した。

（病傷事故）

乳用牛の区分において、事故件数は 2,296 件（対前年比 94.8%）と 125 件減少、支払共済金は約 110 万円（対前年比 97.1%）減少した。また、肉用牛の区分においては、事故件数は 2,583 件（対前年比 104.3%）で 108 件増加したが、共済金は約 166 万円（対前年比 93.1%）減少した。

（損害防止）

実施種目		支所名	対象頭数	経費概算	摘要
			頭	円	
特定損害防止		東部			実施なし
		中部			
		西部			
一般損害防止	予防衛生措置	東部	1,124	413,023	薬剤費助成
		中部	1,358	1,181,836	薬剤費助成
		西部	3,316	1,228,092	薬剤費助成
		合計	5,798	2,822,951	

（診療所）

診療所名	職員数	管内		診療件数		損害防止事業			摘要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	経費概算	
	人	頭	頭	頭	頭	頭	頭	円	
家畜診療所（本所）	6	8,526	7,832	3,197	354	2,482	0	1,594,859	予防衛生措置
家畜診療所（高幡センター・幡多センター）	5	5,340	5,505	1,682	1,699	3,316	0	1,228,092	
計	11	13,866	13,337	4,879	2,053	5,798	0	2,822,951	

（３）果樹共済関係

（引受）

年度	果樹区分	支所名	組合員数 人	引受面積 a	共済金額 円	徴収共済掛金 (A)　円	交付金又は納入保険料 (B)　円	手持共済掛金 (A)±(B)　円
令和3年度	うんしゅうみかん 全相殺方式（4年産）	東部	23	350.8	75,754,000	352,597	345,661	698,258
	指定かんきつ 半相殺方式（5年産）		8	287.8	9,176,000	120,403	79,441	199,844
	指定かんきつ 災害収入共済方式 （5年産）	東部	18	760.3	33,975,000	435,116		
		西部	3	219.1	5,869,000	60,522		
		計	21	979.4	39,844,000	495,638	251,370	747,008
	計		52	1,618.0	124,774,000	968,638	676,472	1,645,110
令和4年度	うんしゅうみかん 全相殺方式（5年産）	東部	16	240.8	65,992,000	166,832	161,863	328,695
	指定かんきつ 半相殺方式（6年産）		7	252.9	8,260,000	80,263	78,826	159,089
	指定かんきつ 災害収入共済方式 （6年産）	東部	14	695.8	28,636,000	220,023		
		西部	3	219.1	5,600,000	36,006		
		計	17	914.9	34,236,000	256,029	192,693	448,722
	計		40	1,408.6	108,488,000	503,124	433,382	936,506
令和5年度	うんしゅうみかん 半相殺方式（6年産）	東部	1	7.6	60,000	64	36	100
	うんしゅうみかん 全相殺方式（6年産）		8	105.8	31,078,000	85,052	82,576	167,628
	指定かんきつ 半相殺方式（7年産）		6	234.9	7,838,000	73,998	72,686	146,684
	指定かんきつ 災害収入共済方式 （7年産）	東部	11	513.4	18,098,000	165,909		
		西部	3	219.1	5,495,000	32,696		
		計	14	732.5	23,593,000	198,605	149,463	348,068
	計		29	1,080.8	62,569,000	357,719	304,761	662,480

引受の状況

うんしゅうみかん・半相殺減収総合一般方式は１戸・7.6a の新規加入があった。

うんしゅうみかん・全相殺減収総合方式は、収入保険への移行等により戸数８戸（対前年比８戸減）、引受面積 105.8a（対前年比 135a 減）となった。

指定かんきつ（ぽんかん）・半相殺減収総合一般方式は、収入保険への移行により戸数６戸（対前年比１戸減）、引受面積 234.9a（対前年比 18a 減）となった。

指定かんきつ（ゆず）・災害収入共済方式は、廃業等により戸数 14 戸（対前年比３戸減）、引受面積 732.5a（対前年比 182.4a 減）となった。

（被害）

果樹区分	支所名	被害組合員数	共済金	共済金／共済金額
うんしゅうみかん3類 全相殺減収方式 令和5年産	東　　部	人 1	円 1,046,430	% 1.6
計		1	1,046,430	1.6
指定かんきつ 災害収入共済方式 令和4年産	西　　部	人 1	円 77,517	% 0.1
計		1	77,517	0.1

被害の状況

○令和５年産うんしゅうみかん３類
　カミキリムシの食害により樹体が損傷し減収となった。

○令和４年産指定かんきつ（ゆず）
　令和３年８月の長雨により適期防除ができず黒点病が発症し減収となった。

（支払）

果樹区分	支所名	支払年月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金／共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
うんしゅうみかん3類 全相殺減収方式 令和5年産	東　　部	令和6年3月27日	1,046,430	200,837	328,695	516,898	0	0	% 100
指定かんきつ 災害収入共済方式 令和4年産	西　　部	令和6年1月10日	77,517	0	77,517	0	0	0	100
計		－	1,123,947	200,837	406,212	516,898	0	0	100

（４）畑作物共済関係

（引受）

年度	項目 畑作物区分	支所名	組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金 （A）	交付金又は納入保険料 （B）	手持共済掛金 （A）±（B）
			人	a	円	円	円	円
4	茶	中　部	6	202.5	1,119,000	10,509		
		西　部	25	465.7	2,985,000	31,349		
		計	31	668.2	4,104,000	41,858	▲ 8,000	33,858
5	茶	中　部	6	192.5	966,000	9,007		
		西　部	21	357.0	2,159,000	21,071		
		計	27	549.5	3,125,000	30,078	▲ 5,746	24,332

引受の状況

収入保険移行と高齢化による離農等により４戸の減少となった。

（被害）

項目 畑作物区分	支所名	被害組合員数	共　済　金	金額被害率
		人	円	%
茶	中　部	3	160,476	3.9
	計	3	160,476	3.9

被害の状況

雪害、冷害及び虫害により減収となった。

（支払）

項目 畑作物区分	支所名	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払共済金／共済金
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	
				円	円	円	円	円	%
茶	中部	R5.11.7	160,476	75,920	33,858	50,698	0	0	
	計		160,476	75,920	33,858	50,698	0	0	100

（５）園芸施設共済関係

（引受）

施設区分＼項目	支所名	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金（A）	交付金（B）	手持共済掛金（A）＋（B）
		人	棟	a	千円	千円	円	円	円
10　ガラス木造	東　部	0	0	0.0	0	0	0		
	中　部	0	0	0.0	0	0	0		
	西　部	0	0	0.0	0	0	0		
	計	0	0	0.0	0	0	0		
20　ガラス鉄骨	東　部	6	7	51.2	75,398	63,860	61,315		
	中　部	18	34	212.0	377,706	328,069	219,774		
	西　部	1	1	10.0	17,531	14,025	8,168		
	計	25	42	273.2	470,635	405,954	289,257		
30　木　造	東　部	118	195	1148.3	506,208	432,238	2,041,691		
	中　部	292	470	5456.6	2,490,895	2,153,867	7,752,789		
	西　部	4	4	46.3	27,381	21,905	100,370		
	計	414	669	6,651.2	3,024,484	2,608,010	9,894,850		
40　パイプ	東　部	108	468	1095.6	381,909	315,790	3,784,137		
	中　部	45	79	129.5	52,813	45,898	596,612		
	西　部	39	99	186.5	66,125	54,884	594,468		
	計	192	646	1,411.6	500,847	416,572	4,975,217		
50　A　P	東　部	1,748	3,730	43321.1	40,201,033	35,009,985	105,907,137		
	中　部	977	2,120	21757.9	18,606,844	16,092,000	45,132,871		
	西　部	551	1,029	11476.0	10,187,820	8,815,601	25,283,646		
	計	3,276	6,879	76,555.0	68,995,697	59,917,586	176,323,654		
61　鉄骨(軟質)	東　部	653	1,025	12590.9	21,528,121	19,152,102	37,886,776		
	中　部	344	539	6484.6	9,135,967	8,008,552	12,811,611		
	西　部	198	293	4005.2	5,582,549	4,794,119	8,169,011		
	計	1,195	1,857	23,080.7	36,246,637	31,954,773	58,867,398		
62　鉄骨(硬質)	東　部	102	176	2539.4	4,923,557	4,301,826	7,020,477		
	中　部	226	348	5447.6	10,310,448	8,876,528	14,221,703		
	西　部	28	32	427.7	723,384	649,010	1,060,914		
	計	356	556	8,414.7	15,957,389	13,827,364	22,303,094		
70　鉄骨MMA	東　部	39	57	691.1	1,463,172	1,251,600	1,812,706		
	中　部	49	71	579.9	816,048	693,251	909,057		
	西　部	35	49	751.2	1,506,908	1,367,494	1,947,014		
	計	123	177	2,022.2	3,786,128	3,312,345	4,668,777		
80　雨よけ	東　部	0	0	0.0	0	0	0		
	中　部	3	12	15.8	8,634	6,907	86,330		
	西　部	6	58	62.2	13,067	11,953	137,529		
	計	9	70	78.0	21,701	18,860	223,859		
90　ネット	東　部	0	0	0.0	0	0	0		
	中　部	1	3	12.0	1,365	1,092	8,251		
	西　部	0	0	0.0	0	0	0		
	計	1	3	12.0	1,365	1,092	8,251		
合　計	東　部	2,201	5,658	61,437.6	69,079,397	60,527,401	158,514,239		
	中　部	1,383	3,676	40,095.9	41,800,720	36,206,164	81,738,998		
	西　部	697	1,565	16,965.1	18,124,766	15,728,992	37,301,120		
	計	4,281	10,899	118,498.6	129,004,884	112,462,557	277,554,357		
	過年度						35,206		
	合　計	4,281	10,899	118,498.6	129,004,884	112,462,557	277,589,563	111,948,491	389,538,054

引受の状況

高齢化・資材高騰による廃業、耕作の休止等に伴い、令和５年度は棟数 10,899 棟（対前年比 98.0%）、面積 118,499a（同 97.9%）と減少し、戸数も 4,281 戸（同 97.0%）と減少した。他方、共済金額は 61 型・62 型を中心に高額な鉄骨ハウスの新規加入があったことから、1,124 億 6,255 万円（同 100.6%）と微増となった。

撤去費用の加入は、棟数 10,156 棟（同 98.2%）、共済金額 81 億 5,046 万円（同 98.6%）、復旧費用の加入は、棟数 6,022 棟（同 99.4%）、共済金額 294 億 5,150 万円（同 104.1%）となった。付保割合追加特約は、選択棟数が 3,575 棟（同 99.1%）となった。

棟数加入率は、撤去費用が 93.2%、復旧費用が 55.3%、付保割合追加特約が 32.8%となった。

（被害）

施設区分 ＼ 項目	支所名	被害 組合員数	被害 棟数	被害 附帯施設数	損害の額	支払共済金 特定園芸施設	支払共済金 附帯施設	支払共済金 施設内農作物	支払共済金 撤去費用	支払共済金 特定園芸施設復旧費用	支払共済金 附帯施設復旧費用	支払共済金 合計	金額被害率
		人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%
10 ガラス木造	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
20 ガラス鉄骨	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	1	1	0	61,179	61,178	0	0	0	0	0	61,178	0.02
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	1	1	0	61,179	61,178	0	0	0	0	0	61,178	0.02
30 木造	東部	9	14	2	2,607,592	1,208,736	604,000	106,508	0	0	456,800	2,376,044	0.55
	中部	10	18	3	2,528,123	485,755	532,953	811,936	0	0	318,930	2,149,574	0.10
	中部(R4)	1	1	1	39,070	15,628	0	0	0	0	15,628	31,256	
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	20	33	6	5,174,785	1,710,119	1,136,953	918,444	0	0	791,358	4,556,874	0.18
40 パイプ	東部	3	3	0	266,727	257,157	0	0	0	0	0	257,157	0.08
	中部	3	3	0	76,292	55,948	0	11,216	0	0	0	67,164	0.15
	中部(R4)	1	1	0	333,030	0	0	0	0	90,384	0	90,384	
	西部	2	2	0	183,209	121,184	0	25,383	0	0	0	146,567	0.27
	計	9	9	0	859,258	434,289	0	36,599	0	90,384	0	561,272	0.14
50 A P	東部	183	233	82	68,661,191	24,528,908	9,886,595	12,897,692	2,274,624	1,921,075	5,713,323	57,222,217	0.16
	東部(R4)	16	16	14	9,647,515	550,822	2,632,107	0	0	1,742,532	1,667,674	6,593,135	
	中部	72	111	22	22,923,750	4,074,519	2,416,956	11,442,615	0	233,498	871,971	19,039,559	0.12
	中部(R4)	16	18	0	32,285,344	498,508	0	0	3,138,104	1,510,901	0	5,147,513	
	西部	33	39	4	7,644,121	1,989,812	386,106	3,948,455	0	13,521	1,948	6,339,842	0.07
	西部(R4)	2	2	2	960,779	0	352,495	0	0	0	388,960	741,455	
	計	322	419	124	142,122,700	31,642,569	15,674,259	28,288,762	5,412,728	5,421,527	8,643,876	95,083,721	0.16
61 鉄骨(軟質)	東部	73	90	59	23,882,550	3,872,207	8,897,081	3,329,016	0	0	5,060,633	21,158,937	0.11
	東部(R4)	6	6	6	962,196	8,616	410,161	0	0	20,998	299,411	739,186	
	中部	25	29	21	6,526,075	599,106	3,358,496	647,586	0	0	1,289,942	5,895,130	0.07
	西部	15	18	8	3,714,978	500,131	858,175	1,409,496	0	0	309,052	3,076,854	0.06
	計	119	143	94	35,085,799	4,980,060	13,523,913	5,386,098	0	20,998	6,959,038	30,870,107	0.10
62 鉄骨(硬質)	東部	7	9	5	3,322,147	241,795	313,273	1,991,832	0	0	251,324	2,798,224	0.07
	東部(R4)	1	1	1	1,418,999	0	896,808	0	0	0	238,391	1,135,199	
	中部	7	8	6	1,926,838	44,703	379,201	967,669	0	0	237,341	1,628,914	0.02
	中部(R4)	3	3	4	3,914,778	0	222,464	0	0	0	599,737	822,201	
	西部	1	1	2	426,742	0	238,512	0	0	0	188,228	426,740	0.07
	計	19	22	18	11,009,504	286,498	2,050,258	2,959,501	0	0	1,515,021	6,811,278	0.05
70 鉄骨MMA	東部	1	1	1	135,299	0	97,415	0	0	0	37,882	135,297	0.01
	東部(R4)	1	1	2	107,248	0	61,775	0	0	0	24,023	85,798	
	中部	2	2	1	212,266	0	35,750	141,212	0	0	0	176,962	0.03
	西部	1	1	1	165,979	0	132,783	0	0	0	0	132,783	0.01
	計	5	5	5	620,792	0	327,723	141,212	0	0	61,905	530,840	0.02
80 雨よけ	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	西部	2	3	0	88,876	23,113	0	52,609	0	0	0	75,722	0.63
	計	2	3	0	88,876	23,113	0	52,609	0	0	0	75,722	0.40
90 ネット	東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
合計	東部	276	350	149	98,875,506	30,108,803	19,798,364	18,325,048	2,274,624	1,921,075	11,519,962	83,947,876	0.14
	東部(R4)	24	24	23	12,135,958	559,438	4,000,851	0	0	1,763,530	2,229,499	8,553,318	
	中部	120	172	53	34,254,523	5,321,209	6,723,356	14,022,234	0	233,498	2,718,184	29,018,481	0.08
	中部(R4)	21	23	5	36,572,222	514,136	222,464	0	3,138,104	1,601,285	615,365	6,091,354	
	西部	54	64	15	12,223,905	2,634,240	1,615,576	5,435,943	0	13,521	499,228	10,198,508	0.07
	西部(R4)	2	2	2	960,779	0	352,495	0	0	0	388,960	741,455	
	計	497	635	247	195,022,893	39,137,826	32,713,106	37,783,225	5,412,728	5,532,909	17,971,198	138,550,992	0.12

被害の状況

令和 5 年度は、6 月 2 日の集中豪雨の影響による河川の氾濫等でハウスが冠水し、本体、附帯施設、施設内農作物への被害が県下各地で発生した。また、8 月 10 日の台風 6 号による被覆材、本体への被害が発生したほか、落雷による附帯施設への被害、ナス、キュウリ等の施設内農作物への病害などが発生したが、全体的に大きな災害等は少なく、実被害戸数 497 戸（対前年比 45.8%）、被害棟数 635 棟（同 41.5%）、支払共済金 1 億 3,855 万円（同 31.7%）となった。復旧費用共済金については、2,350 万円（うち附帯施設復旧費用 1,797 万円）の支払いとなった。

（支払）

実支払共済金	共済金支払財源 保険金	共済金支払財源 手持掛金充当額	共済金支払財源 法定積立金充当額	共済金支払財源 特別積立金充当額	共済金支払財源 その他	共済金支払率
円	円	円	円	円	円	%
138,550,992	13,146,063	121,137,484	0	0	4,267,445	100

（６）任意共済関係

1．建物共済

（引受関係）

区分＼項目	支所名	加入棟数	共済金額	共済掛金		1棟当たり平均共済金額	再共済掛金及び任意保険料	再共済手数料及び保険手数料
				純共済掛金	賦課金			
		棟	円	円	円	円	円	円
火災	東　　部	10,615	88,002,270,000	41,155,221	33,589,257	8,290,369		
	中　　部	8,688	67,997,480,000	36,261,275	29,590,453	7,826,598		
	西　　部	11,648	91,324,040,000	45,280,829	36,929,051	7,840,319		
	計	30,951	247,323,790,000	122,697,325	100,108,761	7,990,817		
総合	東　　部	4,192	25,441,880,000	61,683,718	13,694,542	6,069,151		
	中　　部	1,756	13,716,250,000	34,344,605	7,704,283	7,811,076		
	西　　部	2,201	17,283,400,000	41,832,600	9,246,860	7,852,522		
	計	8,149	56,441,530,000	137,860,923	30,645,685	6,926,191		
合計	東　　部	14,807	113,444,150,000	102,838,939	47,283,799	7,661,522		
	中　　部	10,444	81,713,730,000	70,605,880	37,294,736	7,823,988		
	西　　部	13,849	108,607,440,000	87,113,429	46,175,911	7,842,259		
	計	39,100	303,765,320,000	260,558,248	130,754,446	7,768,934	136,586,786	35,540,610

総共済掛金額　391,312,694 円、保険割合　地震 50%・地震以外 30%

引受の状況

火災共済では、農家の高齢化、離農、他保険への加入等の理由により棟数は 30,951 棟（対前年比 1,024 棟減少、96.8%）、共済金額は、2,473 億円（同 86 億円減少、96.6%）となった。

総合共済では、棟数は 8,149 棟（対前年比 144 棟増、101.8%）、共済金額は 564 億円（同 23 億円増、104.3%）と度重なる地震被害の影響もあり、僅かに増加した。

（事故関係）

支所名	事故棟数	加入総共済金額（イ）	支払共済金（ロ）		再共済金及び任意保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
			火災等	自然災害			
	棟	円	円	円	円	%	
東　　部	47	397,210,000	6,771,142	2,351,024	2,736,633	2.3	
中　　部	106	904,050,000	1,765,063	15,429,898	5,158,450	1.9	
西　　部	36	350,870,000	47,214,871	194,480	14,222,794	13.5	
計	189	1,652,130,000	55,751,076	17,975,402	22,117,877	4.5	

（原因別事故発生状況）

事故の原因別	事故棟数	加入総共済金額（イ）	支払共済金（ロ）	再共済金及び任意保険金	被害率 (ロ)/(イ)	備考
	棟	円	円	円	%	
火　　災	11	110,480,000	43,378,883	13,013,663	39.3	
風　水　害	20	193,550,000	2,537,704	761,304	1.3	
落　　雷	46	391,840,000	9,221,616	2,766,469	2.4	
水道管凍結	10	101,360,000	185,417	55,625	0.2	
そ　の　他	102	854,900,000	18,402,858	5,520,816	2.2	
計	189	1,652,130,000	73,726,478	22,117,877	4.5	

被害の状況

令和5年度は、被害棟数189棟、支払共済金7,373万円となり、比較的穏やかな年となった。

原因別事故棟数は令和4年12月24日に発生した大雪による事故が最も多く85棟、1,542万円の支払い、次いで落雷が46棟922万円の支払いとなった。

一方、支払額でみると火災による事故が4,338万円と全体の59%を占めた。

2. 農機具共済

（引受関係）

区分＼項目	組合名	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり平均共済金額
				純共済掛金	賦課金	
		台	円	円	円	円
火災	東　　部	319	363,580,000	306,283	169,557	1,139,749
	中　　部	184	157,770,000	123,170	68,590	857,446
	西　　部	724	628,450,000	431,375	272,635	868,025
	計	1,227	1,149,800,000	860,828	510,782	937,082
総合	東　　部	1,588	3,028,740,000	12,199,892	2,460,686	1,907,267
	中　　部	960	1,900,710,000	7,746,788	1,534,842	1,979,906
	西　　部	1,572	3,357,630,000	12,437,608	2,662,812	2,135,897
	計	4,120	8,287,080,000	32,384,288	6,658,340	2,011,427
合計	東　　部	1,907	3,392,320,000	12,506,175	2,630,243	1,778,878
	中　　部	1,144	2,058,480,000	7,869,958	1,603,432	1,799,371
	西　　部	2,296	3,986,080,000	12,868,983	2,935,447	1,736,098
	計	5,347	9,436,880,000	33,245,116	7,169,122	1,764,892

引受の状況

本年度は火災共済の引受実績が減少したが、総合共済は増加した。要因としては、建物と同様に地震の影響が大きい。

火災共済の引受台数は、1,227 台（対前年比 92 台減、93.0%）で、共済金額では、11 億 4,980 万円（同 1 億 4,411 万円減、88.9%）となった。

増加傾向にある総合共済では、引受台数 4,120 台（対前年比 99 台増、102.5%）、共済金額 82 億 8,708 万円（同 2 億 7,264 万円増、103.4%）となった。

（事故関係）

支所名	事故台数	加入総共済金額（イ）	支払共済金（ロ）	被害率 （ロ）/（イ）	備考
	台	円	円	%	
東　　部	46	177,180,000	5,140,709	2.90	
中　　部	28	71,280,000	1,907,786	2.68	
西　　部	40	113,120,000	2,956,727	2.61	
計	114	361,580,000	10,005,222	2.77	

（原因別事故発生状況）

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額（イ）	支払共済金（ロ）	被害率 （ロ）/（イ）	備考
	台	円	円	%	
衝突・接触	82	278,240,000	6,165,499	2.22	
異物の巻き込み	17	52,100,000	2,125,805	4.08	
墜落・転落	4	5,250,000	651,643	12.41	
落雷	1	600,000	240,000	40.00	
自然災害	2	7,600,000	160,679	2.11	
獣害	1	1,600,000	17,050	1.07	
その他	7	16,190,000	644,546	3.98	
計	114	361,580,000	10,005,222	2.77	

被害の状況

本年度は、事故台数 114 台、支払共済金 1,001 万円となり、昨年度より事故台数、支払共済金ともに増加した。

原因別では、衝突・接触の支払いが最も多く、支払共済金は 617 万円（82 台）、次いで異物の巻き込み 213 万円（17 台）の支払いとなり、件数では衝突・接触が全体の 72%と多くを占めた。

（７）受託業務関係（収入保険）

（引受関係）

区分＼項目	令和5年度（R5.4.1～R6.3.1開始）			
	有資格者数（顧客リスト）	個人（経営体）	法人（経営体）	計
	体	体	体	体
東　　部	2,082	522	16	538
中　　部	1,134	354	19	373
西　　部	752	436	23	459
合　　計	3,968	1,312	58	1,370
前　年　実　績		1,185	50	1,235
前年対比（%）		111%	116%	111%

引受の概況

個別訪問を中心に、JA 生産部会等及び組合の既存会議でも説明を行い収入保険の周知を図った。その結果、前年度から 135 増加となる 1,370 経営体の引受実績となった。

（事故関係）

区分＼項目	令和4年契約補償（R4.1.1～R4.12.1開始）				
	加入経営体数	被害経営体数	支払補てん金(積立方式)	支払保険金(保険方式)	計
		体	円	円	円
東　　部	425	126	138,890,600	155,386,548	294,277,148
中　　部	286	77	373,851,710	194,299,354	568,151,064
西　　部	382	185	781,446,519	300,959,345	1,082,405,864
合　　計	1,093	388	1,294,188,829	650,645,247	1,944,834,076
前　年　実　績	893	308	464,504,901	383,932,230	848,437,131
前年対比（%）	122%	126%	279%	169%	229%

（つなぎ融資）

令和4年補償	
貸付経営体数	貸付額
体	円
89	461,570,000

事故の状況

令和 4 年の加入者に対しては、令和 3 年の台風 14 号被害及び加入品目の上位を占める生姜の単価下落等により、388 経営体に前年の 2 倍以上となる 19 億 4,000 万円を支払った。